

JFA 第31回 全日本 U-15 フットサル選手権大会
JFA 第16回 全日本 U-15 女子フットサル選手権大会
関東大会

2025 年 12 月 6 日 (土) 7 日 (日)
アサンデスポーツパーク スポーツアリーナ1
(神奈川県立スポーツセンター)

molten[®]
feel the emotion

スポーツの報酬は感情だ。
動き出せ。つながり続けよう。感情に向き合え。

主催：一般社団法人 関東サッカー協会
主管：一般社団法人 関東フットサル委員会
一般社団法人 神奈川県サッカー協会
協賛：株式会社 モルテン
協力：神奈川県フットサル連盟

JFA 第 31 回 全日本 U-15 フットサル選手権大会 関東大会 実施要項（抜粋）

10	大会形式	原則として以下の通りとする。但し、参加チーム数による。 ①予選ラウンド 12 チームを 3 チームずつ 4 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ 1 位の 4 チームが決勝ラウンドへ進出する。順位はグループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。 勝点は、勝ち 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点とする。但し勝点の合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。 (1) 当該チーム間の対戦成績 (2) 当該チーム間の得失点差 (3) 当該チーム間の総得点数 (4) グループ内での総得失点差 (5) グループ内での総得点数 (6) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム i) イロカード 1 枚 1 ポイント ii) イロカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 3 ポイント iii) レッドカード 1 枚 3 ポイント iv) イロカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 4 ポイント (7) 抽選 ②決勝ラウンド 4 チームによるノックアウト方式のトーナメント戦を行い、優勝、準優勝を決定する。3 位決定戦は行わない。
11	競技規則	大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
12	競技会規定	以下の項目については、本大会で規定する。 (1) ピッチ 原則として、40m×20m とする。 (2) ボール 日本協会検定球を使用する。(試合球の準備は、一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会(「以下県協会フットサル部会」とする)が行う。)
	(3) 競技者の数	競技者の数：5 名 交代要員の数：9 名以内 ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内。準加盟チームについては、その限りとしない。
	(4) チーム役員数	3 名以内（但し、通訳が試合に登録されている場合は、4 名以内とする）
	(5) 競技者の用具	①ユニフォーム (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合に正副ともに必ず携行すること。 (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。 (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。 (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。 (オ) 選手番号については 1 から 9 9 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。 (カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。 (キ) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。 (ク) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したきは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。 (ケ) 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。 (コ) その他、ユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規定に則る。 ②靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズまたは体育館用シューズタイプのものとする。但し、ノンマーキングシューズについては、靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。 ③ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを 2 色用意し、着用しなければならない。 ④キャプテンアームバンド：キャプテンは、キャプテンアームバンドを着用すること。 着用するアームバンドは、日本協会ユニフォーム規程に基づいたものとする。
	(6) 試合時間	予選ラウンド 20 分間（各 10 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間（第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで）とする。 決勝ラウンド 30 分間（各 15 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間（第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで）とする。
	(7) 試合の勝者を決定する方法	①予選ラウンド 引き分け ②決勝ラウンド PK 方式（5 人制）により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。 ③決勝：6 分間（各 3 分間からなる 2 つのピリオド）の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 3 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
	(8) 一方のチームの責に帰すべき事由により、試合開催不能又は中止となった場合（不戦敗等）には	帰責事由のあるチームは 0 対 5 で敗戦したとみなす。
	(9) コイントスによりピッチエンド、kickoff を決定する。コイントスはマッチコーディネーションミーティングの	時に行う。
	(10) 出場	① 試合に出場する選手は、試合開始前に審判によりエキップメントチェック（用具チェック）を受けたものとする。また、試合開始時に 3 名未満は不戦敗扱いとなる。 ② 試合開始以前に提出されたメンバー表に記載された選手・役員が、 Ⅰ 試合開始前の審判によるエキップメントチェック（用具チェック）を受けられなかった場合、その選手・役員は第 1 ピリオドはベンチに入ることができない。 Ⅱ ハーフタイム時間内に審判によるエキップメントチェック（用具チェック）を受け、主審の承認を得た場合、その選手・役員は第 2 ピリオド開始時よりベンチに入ることができる。 Ⅲ ハーフタイム時間内に審判によるエキップメントチェック（用具チェック）を受けられなかった場合、その選手・役員はベンチに入ることはできない。
13	懲罰	(1) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。 (2) 本大会の規律委員会は、一般社団法人関東サッカー協会（以下、「関東協会」とする。）フットサル委員会とする。委員長は、関東協会フットサル委員長とする。 (3) 本大会の予選は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点での未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。但し、警告の累積によるものは除く。 (4) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。 (5) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。 (6) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会出場チームは全国大会で消化し、不出場の場合は直近のフットサル公式戦にて消化する。但し、警告によるものを除く。 (7) 本大会実施要項の記載事項に無い懲罰に関する事項は、大会規律委員会において決定する。
18	選手証	各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、、写真貼付により顔の認識ができるものであること。 ※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものまたスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
19	マッチコーディネーションミーティング	各試合の 60 分前に両チームの代表者、審判とユニフォームの確認を行う。 遅刻についての判定は、本大会の大会規律委員会が決定する。 ※各試合の 7 0 分前までに大会本部にメンバー表と選手登録一覧表を提出すること。
20	表 彰	優勝・準優勝に表彰状を授与する。
21	全国大会出場権	上位 1 チームは全国大会に出場する義務と権利を有する。 〈開催日〉2026 年 1 月 10 日（土）～1 月 12 日（月） 〈会場〉栃木県 / 日環アリーナ
22	その他	(1) 本大会留意事項を遵守すること。 (2) 参加資格に違反、その他不都合な行為のあった時は、本大会規律委員会にはかり、その選手又はチームの処分を決定する。 (3) 本大会に関するテレビ、動画、写真の権利は、全て関東協会フットサル委員会に帰属する。また、肖像権の使用は、関東サッカー協会フットサル委員会の承認を必要とする。 (4) 本要項に定めのない事項については、関東協会フットサル委員会において協議の上決定する。

Agroup



甲府レジェンズ U-15



東急SレイエスFCフットサル U-15

Cgroup



日光 SC ジンガ



アインス FC ヤチヨ



AVS 群馬エヴォリスタ



ジンガ FC ーセレソン

Aブロック	A1	A2	A3	勝	負	分	得点	失点	差	勝点	順位
甲府レジェンズ		—	—								
日光 SC ジンガ	—		—								
アインス FC ヤチヨ	—	—									

Cブロック	A1	A2	A3	勝	負	分	得点	失点	差	勝点	順位
東急SレイエスFC		—	—								
AVS 群馬エヴォリスタ	—		—								
ジンガ FC ーセレソン	—	—									

Bブロック	A1	A2	A3	勝	負	分	得点	失点	差	勝点	順位
大豆戸FC		—	—								
リガーレ東京ネクスト	—		—								
イフレバンテ	—	—									

Dブロック	A1	A2	A3	勝	負	分	得点	失点	差	勝点	順位
府中アスレティックFC		—	—								
マルバ水戸FC	—		—								
AC カラクトル	—	—									

Bgroup



大豆戸FC JY



府中アスレティックFC

Dgroup



リガーレ東京ネクスト



イフレバンテ



マルバ水戸FC U-15



AC カラクトル

2025 年 12 月 6 日 (土)

会場：アサンテ スポーツパーク スポーツアリーナ 1（神奈川県立スポーツセンター）

試合日程

 女子の試合

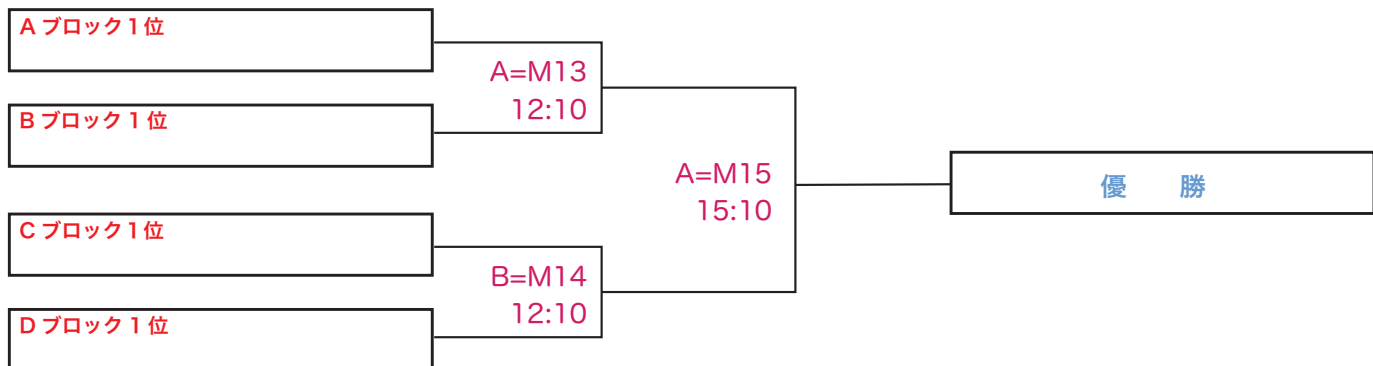
キックオフ	マッチNO.	チーム名 (ホームサイド)	対戦結果	チーム名 (アウェイサイド)	BP
11:00	1	A 甲府レジェンズ U-15	-	日光 SC ジンガ	FAKJ
11:00	2	B 大豆戸 F C JY	-	リガーレ東京ネクスト U-15	FAKJ
12:00	3	A 東急SレイエスFCフットサルU-15	-	AVS 群馬エヴォリスタ U-15	FAKJ
12:00	4	B 府中アスレティック FC JY	-	マルバ水戸 F C U-15	FAKJ
13:00	W1	A シーマ高崎シティユナイテッド	-	十文字中学校	FAKJ
13:00	W2	B 栃木 SC レディース	-	INAC 白岡 SC レディース	FAKJ
14:00	5	A M1 の敗者	-	アインス FC ヤチヨ	FAKJ
14:00	6	B M2 の敗者	-	イフレバンテ FCU-15	FAKJ
15:00	7	A M3 の敗者	-	ジンガ FC ーセレソン U-15	FAKJ
15:00	8	B M4 の敗者	-	AC カラクテル	FAKJ
16:00	W3	A INAC 千葉クラヴォ FC	-	横須賀シーガルスジョー	FAKJ
16:00	W4	B 東小沢 FC バンビーナ	-	山梨女子 T C U-15	FAKJ
17:00	9	A M1 の勝者	-	アインス FC ヤチヨ	FAKJ
17:00	10	B M2 の勝者	-	イフレバンテ FCU-15	FAKJ
18:00	11	A M3 の勝者	-	ジンガ FC ーセレソン U-15	FAKJ
18:00	12	B M4 の勝者	-	AC カラクテル	FAKJ

競技時間 ： 2 0 分 （ 1 0 分－ 5 分－ 1 0 分）プレーイングタイム

2025 年 12 月 7 日 (日)

会場：アサンテ スポーツパーク スポーツアリーナ 1（神奈川県立スポーツセンター）

男子決勝戦トーナメント



2025 年 12 月 7 日 (日)

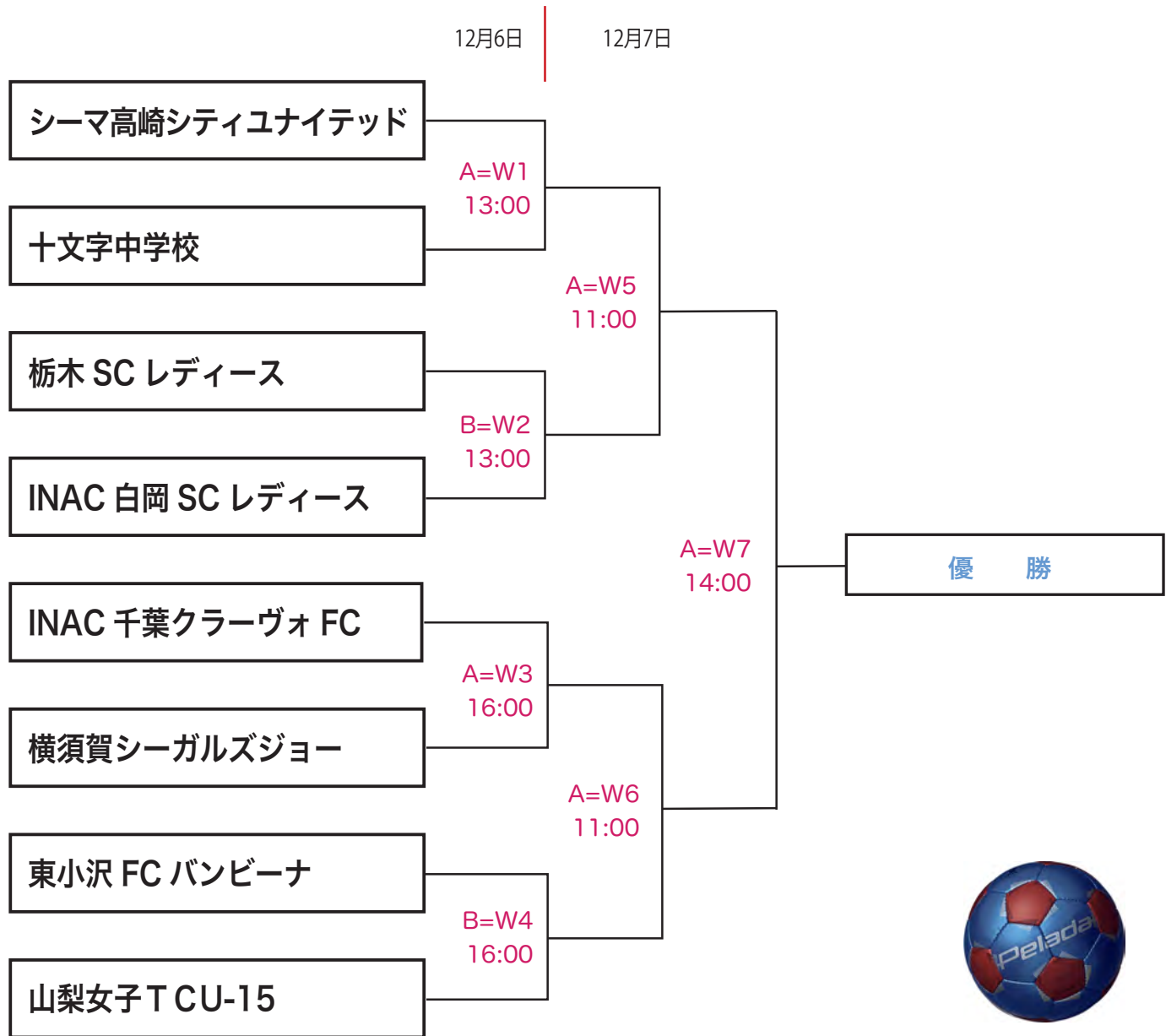
会場：アサンテ スポーツパーク スポーツアリーナ 1（神奈川県立スポーツセンター）

試合日程

キックオフ	マッチNO.	チーム名 (ホームサイド)	対戦結果	チーム名 (アウェイサイド)	BP
11:00	W5	A W1 の勝者	-	W2 の勝者	FAKJ
11:00	W6	B W3 の勝者	-	W4 の勝者	FAKJ
12:10	13	A A ブロック 1 位	-	B ブロック 1 位	FAKJ
12:10	14	B C ブロック 1 位	-	D ブロック 1 位	FAKJ
14:00	W7	A W5 の勝者	-	W6 の勝者	FAKJ
15:10	15	A M13 の勝者	-	M14 の勝者	FAKJ

競技時間 ： 3 0 分 （ 1 5 分－ 5 分－ 1 5 分）プレーイングタイム

女子トーナメント



JFA 第16回 全日本U-15 女子フットサル選手権大会

関東大会出場チーム



シーマ高崎シティユナイテッド



十文字中学校



栃木 SC レディース



INAC 白岡 SC レディース



INAC 千葉クラヴィオ FC



横須賀シーガールズジョー



東小沢 FC バンビーナ



山梨女子TCU-15

JFA 第31回 全日本U-15 フットサル選手権大会 JFA 第16回 全日本U-15 女子フットサル選手権大会 関東大会

ようこそ神奈川県へ！
出場選手の活躍を期待いたします

●神奈川県フットサル連盟・協賛企業●

(株) ウインスポーツ

PENALTY®

(株) EN フットサルショップRODA

RODA
-VIDA FUTSAL-

●3部リーグ 開催施設●

ZUCC FUTSAL BASE 大井

エスタジオ横浜

ZUCC
FUTSAL BASE 大井
<http://zucc.co.jp/ooi/>

S-tádio
Futsal Club S-tádio Yokohama

協賛施設
ロコスポーツ湘南

LOCO
LOCOSPORTS
shonan

厚木インドアフットサルクラブ

厚木 インドア
フットサルクラブ

JFA 第 16 回 全日本 U-15 女子フットサル選手権大会 関東大会 実施要項（抜粋）

10	大会形式	8 チームによるノックアウト方式のトーナメント戦を行い、優勝、準優勝を決定する。3 位決定戦は行わない。
11	競技規則	大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
12	競技会規定	以下の項目については、本大会で規定する。 (1) ピッチ 原則として、40m×20m とする。 (2) ボール 日本協会検定球を使用する。(試合球の準備は、一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会(「以下県協会フットサル部会」とする)が行う。)
	(3) 競技者の数	競技者の数：5 名 交代要員の数：9 名以内 ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内。準加盟チームについては、その限りとししない。
	(4) チーム役員数	3 名以内（但し、通訳が試合に登録されている場合は、4 名以内とする）
	(5) 競技者の用具	①ユニフォーム (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合に正副ともに必ず携行すること。 (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。 (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。 (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。 (オ) 選手番号については 1 から 9 9 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。 (カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。 (キ) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。 (ク) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したきは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。 (ケ) 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。 (コ) その他、ユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規定に則る。 ②靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズまたは体育館用シューズタイプのものとする。但し、ノンマーキングシューズについては、靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。 ③ピブス：交代要員は、競技者と異なる色のピブスを 2 色用意し、着用しなければならない。 ④キャプテンアームバンド：キャプテンは、キャプテンアームバンドを着用すること。 着用するアームバンドは、日本協会ユニフォーム規程に基づいたものとする。
	(6) 試合時間	1 回戦 20 分間（各 10 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間（第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで）とする。 準決勝・決勝 3 0 分間（各 15 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間（第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで）とする。
	(7) 試合の勝者を決定する方法	①1 回戦・準決勝 PK 方式（5 人制）により勝敗を決定する。 PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。 ②決勝：6 分間（各 3 分間からなる 2 つのピリオド）の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 3 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
	(8)	一方のチームの責に帰すべき事由により、試合開催不能又は中止となった場合（不戦敗等）には帰責事由のあるチームは 0 対 5 で敗戦したとみなす。
	(9)	コイントスによりピッチエンド、kickoff を決定する。 コイントスはマッチコーディネーションミーティングの時に行う。
	(10)	出場 ① 試合に出場する選手は、試合開始前に審判によりエキップメントチェック（用具チェック）を受けたものとする。また、試合開始時に 3 名未満は不戦敗扱いとなる。 ② 試合開始以前に提出されたメンバー表に記載された選手・役員が、 Ⅰ 試合開始前の審判によるエキップメントチェック（用具チェック）を受けられなかった場合、その選手・役員は第 1 ピリオドはベンチに入ることができない。 Ⅱ ハーフタイム時間内に審判によるエキップメントチェック（用具チェック）を受け、主審の承認を得た場合、その選手・役員は第 2 ピリオド開始時よりベンチに入ることができる。 Ⅲ ハーフタイム時間内に審判によるエキップメントチェック（用具チェック）を受けられなかった場合、その選手・役員はベンチに入ることとはできない。
13	懲罰	(1) 本大会は、公益財団法人 日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。 (2) 本大会の規律委員会は、一般社団法人関東サッカー協会（以下、「関東協会」とする。）フットサル委員会とする。委員長は、関東協会フットサル委員長とする。 (3) 本大会の予選は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点での未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。但し、警告の累積によるものは除く。 (4) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。 (5) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。 (6) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会出場チームは全国大会で消化し、不出場の場合は直近のフットサル公式戦にて消化する。但し、警告によるものを除く。 (7) 本大会実施要項の記載事項に無い懲罰に関する事項は、大会規律委員会において決定する。
18	選手証	各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により顔の認識ができるものであること。 ※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものまたスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
19	マッチコーディネーションミーティング	各試合の 60 分前に両チームの代表者、審判とユニフォームの確認を行う。 遅刻についての判定は、本大会の大会規律委員会が決定する。 ※各試合の 7 0 分前までに大会本部にメンバー表と選手登録一覧表を提出すること。
20	表 彰	優勝・準優勝に表彰状を授与する。
21	全国大会出場権	上位 1 チームは全国大会に出場する義務と権利を有する。 〈開催日〉2026 年 1 月 10 日（土）～1 月 12 日（月） 〈会場〉 栃木県 / 日環アリーナ
22	その他	(1) 本大会留意事項を遵守すること。 (2) 参加資格に違反、その他不都合な行為のあった時は、本大会規律委員会にはかり、その選手又はチームの処分を決定する。 (3) 本大会に関するテレビ、動画、写真の権利は、全て関東協会フットサル委員会に帰属する。また、肖像権の使用は、関東サッカー協会フットサル委員会の承認を必要とする。 (4) 本要項に定めのない事項については、関東協会フットサル委員会において協議の上決定する。